平成29年10月22日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
和歌山県第２区

選　挙　公　報

和歌山県選挙管理委員会

（この公報は、候補者からの原稿そのままを写真製版して印刷したもので、掲載の順序は、くじにより定めたものです。）

「市民＋野党」で 安倍政権にさよならを

日本共産党
下村 まさひろ

安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める
市民連合わかやま推せん
社会民主党支持

「安保法制」や「共謀罪法」を強行し、憲法をないがしろにしてきた安倍政権。「森友・加計疑惑」にフタをする、国政の私物化もきわだっています。この選挙で審判をくだし、安倍政治を終わらせましょう。

憲法9条 まもりぬきます
安保法制は廃止を

安倍政権の憲法改定のねらいは、9条に自衛隊を明記することで「戦力はもたない」と決めた2項を空文化させ、自衛隊が無制限に海外で武力行使できるようにすることです。

改憲や安保法制、戦争法を推進する党も、安倍政権と同じ立場です。

野党と市民の共闘で、憲法9条をまもりぬきましょう。

消費税10％は中止
増税するなら富裕層、大企業に

8％増税で家計消費は冷え込んだまま。10％に増税すればくらしも経済もどん底につきおとされます。増税ストップに全力をあげます。

社会保障拡充、農林漁業応援

予算は年金、医療、介護、教育、子育てを優先に。農林漁業応援で地域経済を再生します。

ICANにノーベル平和賞
核兵器禁止条約に日本こそ参加を

核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）がノーベル平和賞に。核兵器禁止は世界の流れです。唯一の戦争被爆国、日本こそ核兵器禁止条約に参加すべきです。

北朝鮮

核・ミサイル開発は断じて許せません。同時に軍事衝突の危険を回避するため、経済制裁の強化と一体に、「対話による平和的解決」に力をつくすべきです。日本がイニシアチブを発揮するよう求めます。

比例代表は 日本共産党 とお書きください

日本共産党　検索

略歴　62歳、和歌山大学教育学部卒。民青同盟県委員長など歴任。党県委員会常任委員。

栄 さかえ たかのり

日本維新の会 公認

略歴　昭和39年7月17日生まれ、53歳。和歌山県立星林高等学校卒業、和歌山大学教育学部附属小学校・和歌山大学経済短期大学部・和歌山大学経済学部卒業、和歌山市立高松小学校・高松中学校・和歌山市立高松南小学校・和歌山市立高松南中学校・和歌山市立高松南小学校・和歌山市立高松南中学校・和歌山市立高松南小学校・和歌山市立高松南